

オンライン講演会（2024年9月度：森林環境）
—これからの海岸林を考える—

講演要旨

江戸時代から約400年をかけて造成されてきた海岸マツ林は、防風や防砂、防潮などの防災機能を発揮してきました。しかし明治以降に我が国に侵入してきたマツノザイセンチュウによる松枯れが猛威を振るい、海岸林が持つ防災機能の発揮が難しくなっていました。このように、東日本大震災前、我が国の海岸林は松枯れ対策や松枯れ後の更新や維持管理方法に大きな課題を抱えていました。このような時期に発生した東日本大震災では、海岸林自体が大きな被害を受け、防災機能を持つ海岸マツ林の存在意義が問われ、津波にも強く防災機能の高い海岸林の造成技術の開発が求められるようになりました。

講演では、江戸時代から続けられてきた海岸林造成の歴史を振り返りながら、東日本大震災前後に求められてきた海岸林の機能や効果を整理し、今後求められる海岸林の姿（樹種選定・樹種構成・樹林密度・樹林構造・樹林配置・立地条件など）について、事例や調査研究の成果を紹介します。

記

1. 開催日時 令和6年9月26日(木) 14:45～16:45 質疑応答を含む
 2. 場所 機械振興会館 6-64 会議室から ZOOM にて配信
 3. 主催 公益社団法人日本技術士会森林部会及び森林部門技術士会
 4. 演題 「これからの海岸林を考える」
 5. 講師 吉崎 真司氏（東京都市大学名誉教授）
 6. 参加定員 オンライン定員 100名（先着順、定員になり次第締切ります。）
 7. 申込み 先着順 9月5日 〆切
 - ・公益社団法人日本技術士会会員
参加申し込みは、公益社団法人日本技術士会 Web ページ（技術士CPD行事申込一覧（会員））
<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>
から申し込みを行ってください
 - ・森林部門技術士会会員及び非会員
森林部門技術士会 Web ページ <http://forest-pro.jp/> から申し込みを行ってください。
- ※参加に必要なID、パスコード及び参加票は9月12日頃までに送信します。
なお、非会員の方は銀行への振込確認後にID等を送信します。
8. CPD (公社)日本技術士会 CPD2.0
森林分野 JAFEE CPD2.0
 9. 参加費 (公社)日本技術士会会員 500円
森林部門技術士会 500円(徴収済み)
非会員 2,000円
非会員の参加費振込先
みずほ銀行虎ノ門支店（普通）口座番号 2547633 森林部門技術士会
 - 10 問合せ 森林部門技術士会事務局 竹中 (shin-gi@forest-pro.jp) まで。

以上